



# 二俣川小だより

横浜市立二俣川小学校

平成31年1月7日

1月号

発行責任者

校長 池田 千晶



あけましておめでとうございます

池田 千晶

新年を迎え、心新たにスタートを切られたことと思います。みなさんは、どのような抱負をもたれたのでしょうか。この一年一年の積み重ねが自分の人生を創っているのだと思うと改めて自分と向き合い、身が引き締められる時間です。



先日、6年生の卒業文集の原稿を読みました。6年間の成長を振り返り、自分と向き合い対話している、とても素敵な文章ばかりでした。担任に聞くと「嬉しい」等の直接的な表現を使わずに感情を書き表す指導をしたそうです。まさに6年間で学んだ学習を使って書き表している、そんな感じがしました。その文章の中で、新年にあたり特に紹介したいのは「自分を変えられるのは自分しかない」といったフレーズです。学校生活で教えてもらったこのフレーズが、この子どもの生き方を支えているのです。このような12年目の振り返りが、この先子どもたちの人生を方向付けるものになるかもしれないと感じました。

私事になりますが、10年日記なるものを書き始めて、この新年より3冊目に入ります。初めのうちは、10年も続かず1冊目で終わってしまうかもしれないと思いながら書き始めたものが21年目に入ります。忙しい時はところどころ空白になっているページがあるものの、それでも20年前の出来事や考え方を見ると、確かにその時に悩んだり挑戦したりしたことが、今の自分を創っているのだと感ずることが出来ます。今起きていることは全て意味があることで、その先の自分の人生に大事な気づきや素敵な変化をもたらすのだと思っています。この世に生を受けたのには、社会において自分の役割があるからで、それをこれからも模索していきたいと、新しい日記に書き記しました。

子どもたちは、新年にどのような抱負を立てたのでしょうか。元気いっぱい学校に戻ってきた子どもたちの様子をみると、残り3か月でそれぞれの学年で学ぶべき学習と心の成長を促すような教育活動を充実させていくことが大事であると改めて感じました。

今年も、保護者の方々と子どもを育てるパートナーとして協力しながら、そして地域の方々に見守られながら、学校としてできることに精一杯取り組んでまいります。皆様にとって、この一年が素晴らしい年でありますことを心よりお祈り申し上げます。